

総合戦略施策評価シート（平成28年度実績）

基本目標	安心なくらしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	地域コミュニティの醸成支援
概要	全ての世代がコミュニティ活動に参加しやすく、安全・安心に住み続けられるコミュニティの醸成を支援する。

数値目標

指標名	基準値	目標値
住み続けたいと思う町民の割合	76.50% (平成27年度アンケート)	79.5% (平成31年度アンケート)

重要業績評価指標(KPI)

指標名	実績の推移					目標値	備考
	基準値	H28	H29	H30	H31		
地域コミュニティに対する町民の評価（加重平均）	0.19	0.20 H29アンケート				0.50以上	
【説明欄】（進捗状況・数値で表せない指標について）							

総合戦略プロジェクト評価

プロジェクト名	総合評価
みんなで地域コミュニティ再生・活性化プロジェクト	Ⅱ
成果や課題（箇条書き）	<ul style="list-style-type: none"> ・「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画策定方針」を策定した。 ・一色小学校区地域再生協議会を設立し、各種部会が主体的に事業を展開した。 ・各地区へ地域活動支援交付金を交付し、地区の自主的な活動や運営支援を行った。 ・町民活動推進補助金ステップアップ支援については組織基盤強化に特化する見直しを行った。 ・「二宮町空き家バンク」の運用を開始したが、登録件数並びに成約件数共に伸び悩んでいる。

該当評価にレを入れてください

【参考】（総合戦略プロジェクト評価の評価指標／一部抜粋）
 I：プロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
 II：一部、事業を改善する必要がある
 III：プロジェクト全体を見直す必要がある
 IV：プロジェクトを休止・廃止する

総合評価	<input type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
	<input checked="" type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3:施策全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
	<input type="checkbox"/>	5:その他
	説明	地域コミュニティの醸成支援のため、プロジェクトは予定通り進行しているが、一つ一つの実施計画事業については、一色小学校区地域再生協議会の自走に向けた支援、地域活動支援交付金の見直し、空き家対策の検討など、さらなる推進を図るため、一部事業を改善する必要がある。

今後の方向性

来年度に向けての課題や意見等	<p>一色小学校区地域再生協議会については自走することを共通の目標に持ち事業の絞り込みを行う。</p> <p>地域活動支援交付金については、全体的な仕組みを見直す。</p> <p>空き家の利活用と並行して、空き家の適正管理の取り組みについて計画に位置付けていく。</p>
----------------	---

最終評価者 [庁内評価委員会]

<input type="checkbox"/>	1:基本目標の達成に向け、講ずべき施策として良好であるため、引き続き推進する
<input checked="" type="checkbox"/>	2:施策の進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、プロジェクトを改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3:施策を構成するプロジェクトを含め、施策全体を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	4:施策を休止・廃止する
<input type="checkbox"/>	5:その他 []
意見等	<p> 安心な暮らしを守り、住み続けられる地域を実現するために、地域コミュニティの醸成支援は重要な施策であることから各種取り組みを推進したところ、KPIとしては若干の進捗が見られたものの、施策による効果の検証は短期間で判断しがたいため、引き続き、着実な取り組みの推進が必要である。 </p> <p> 今後さらに施策を推進するために、地域と町が地域コミュニティの現状と課題について共通の認識を持った上で、地域の担い手として、町民をはじめ、多様な主体が行動を起こすための機運醸成を図る。併せて、地域活動が活発に、そして自立した活動が展開できるよう、地域活動支援交付金のあり方を見直し、地域コミュニティの活性化に繋げていく。 </p>